

開講年次・時期	2年通年	授業回数	30回	時間数	60時間	必修・選択	選択必修	授業形態	演習	単位数	2単位
---------	------	------	-----	-----	------	-------	------	------	----	-----	-----

科目コード	NC430	科目名	課題研究	担当者名	三浦 輝行他専任
授業の概要	2年間で学ぶ自分の専門分野から、地域に関連した興味や関心、問題意識を持っている事柄に関して、調査研究、論文作成、プレゼンテーションを行う。身の回りのことに自発的に関心を持ち、ゼロの状態から何かを作り出す創造的活動能力を養う。プレゼンテーションはパワーポイントを使用する。				
科目の到達目標	論文作成のための基礎知識を身につけ、自分のスタイルを確立すること。そして、自分の考えを効率よく相手に伝える方法を模索しながら、自分なりのプレゼンテーション・スタイルを確立すること。				
DPの観点	②専門知識・技能 ⑦主体性				
授業時間外学修(予習・復習)	・事前に自分のテーマについての資料を準備して、授業に参加するよう努力する。 ・資料準備のための時間はおよそ1時間から2時間で準備する。				
フィードバックの方法	各ゼミ担当教員から、添削や資料について、随時フィードバックを行う。				
単位認定の要件	ゼミ単位活動での参加状況、期限を厳守しながらの学習進行状況を総合的に判断し単位認定の要件とする。				
評価の方法・割合(%)	日頃の取り組み方20% 提出物40% 発表の仕方40%				
履修上の注意事項	遅刻・早退・欠席については日頃の取り組み方として評価する。				

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	方法
1			オリエンテーション	③意欲・継続力	レポート提出
2			現金預金	②専門知識・技能	小テスト実施
3			商品売買	②専門知識・技能	小テスト実施
4			債権債務	②専門知識・技能	小テスト実施
5			手形	②専門知識・技能	小テスト実施
6			有価証券と固定資産	②専門知識・技能	小テスト実施
7			資本金と税金	②専門知識・技能	小テスト実施
8			決算	②専門知識・技能	小テスト実施
9			伝票式会計	②専門知識・技能	小テスト実施
10			帳簿組織	②専門知識・技能	小テスト実施
11			応用論点 その1訂正仕訳	②専門知識・技能	小テスト実施
12			応用論点 その2再振替仕訳	②専門知識・技能	小テスト実施
13			総合問題演習 第1問対策	②専門知識・技能	小テスト実施
14			総合問題演習 第2・4問対策	②専門知識・技能	小テスト実施
15			総合問題演習 第5問対策	②専門知識・技能	小テスト実施
期末試験			期末試験実施		

使用テキスト	日本商業教育振興会会計サポート『日商簿記3級』テキスト
参考文献 参考URL	日本商業教育振興会会計サポート『日商簿記3級講座』解説
備考	

10の観点	①判断力②専門知識・技能③意欲・継続力④協働能力⑤コミュニケーション能力⑥幅広い教養⑦主体性⑧社会性⑨情報活用能力⑩論理的思考力
-------	--

授業の自己評価	
---------	--